

■地下駐車場の検討 (Plan②の場合)

【検討条件】

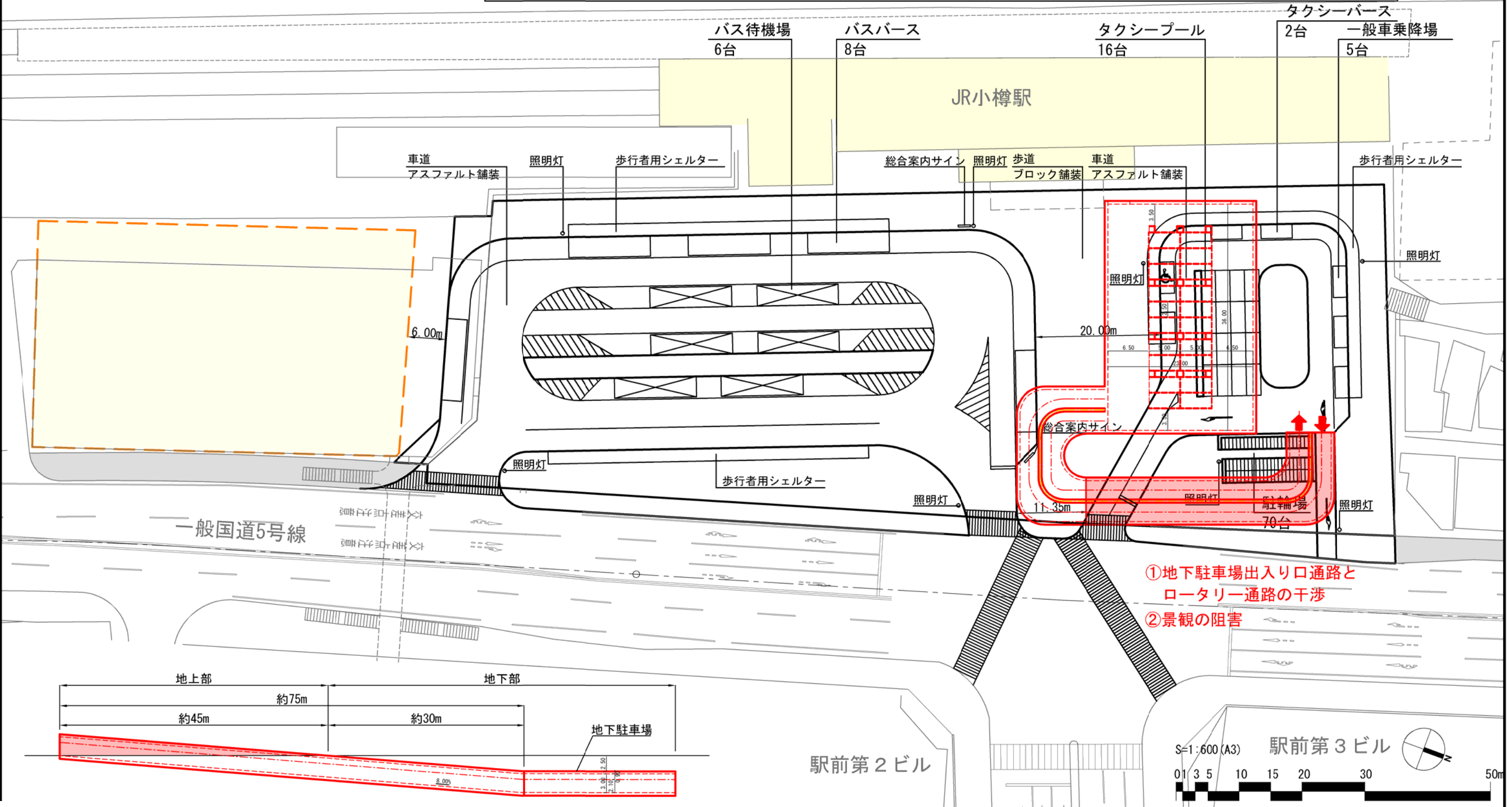
- ・ 駐車台数：20台（現況相当）
- ・ 駐車場出入口：駅前広場内
- ・ スロープ勾配：8%以下
（積雪寒冷地における最急勾配：道路構造令の解説と運用）
- ・ 土被り：2.5m以上（駐車場設計・施工指針 同解説）
- ・ 天井高さ：3.0m（2.1m有効高+0.9m設備空間）
（駐車場設計・施工指針 同解説）

【地下駐車場設置による問題点】

- ①地下駐車場出入口通路とロータリー通路の干渉
地下駐車場出入口通路の地上部（■部）とロータリー通路が干渉し、一般車・タクシーの出入口が確保できない。
- ②景観の阻害
駅～海への景観軸の中に地下駐車場の出入口が設置されるため、景観が阻害される。
- ③工事費の増大
地下構造物となるため、大規模な仮設工事や各種設備（電気、換気排煙等）が必要となり、平面駐車場に比べ、工事費は約10倍となる。
▼概算工事費 ・平面駐車場：33,000千円
・地下駐車場：354,000千円

【検討結果】

駅前広場内の地下に駐車スペースは確保できるものの、地下駐車場出入口通路により、一般車・タクシーの出入口が確保できないこと、更には景観上好ましくなく、駅前広場内に地下駐車場を設置することは困難である。



①地下駐車場出入口通路とロータリー通路の干渉
②景観の阻害

